

福岡学園広報誌

NewSophia

ニューソフィア

福岡学園は「口腔医学」を推進しています。

122号

[VOL.32-2]

May 2024

福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学 卒業式・修了式を挙行／入学式を挙行

◆ 令和6年能登半島地震被災地への医療支援活動に参加



1・2 ◆ 泉湧くところ

《Featuring News》—注目のニュース—

- 3・4 ◆ 福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学
新入生が入学
- 5 ◆ 福岡歯科大学口腔歯学部卒業式・大学院修了式
- 6 ◆ 福岡看護大学看護学部卒業式・大学院修了式
- 7 ◆ 福岡医療短期大学歯科衛生学科卒業式・専攻科修了式
- 8 ◆ 令和6年能登半島地震被災地への医療支援活動に参加

《Campus News》—学園の話題—

- 9 ◆ 看護部と福岡看護大学が臨床看護研究コースで連携し
全国学会で発表
- ◆ 福岡医療短期大学専攻科生を講演者として
福岡女子高等学校においてセミナーを実施
- 10 ◆ 新キャンパス整備計画1期工事(新本館)起工式を挙行
- ◆ 医科歯科総合病院で医療事故防止のための相互チェックを実施
- ◆ 各種国家試験結果

《People》—学園の「ひと」—

- 11 ◆ 医科歯科総合病院 副院長紹介
- ◆ 福岡看護大学 新役職教員決定
- ◆ 福岡医療短期大学 歯科衛生学科長決定
- ◆ 介護老人保健施設サンシャインシティ施設長紹介
- 11・12 ◆ 教員紹介
- 12 ◆ 客員教員・臨床教員紹介
- 13 ◆ 定年を迎えて
- ◆ 福岡歯科大学生が日本小児歯科学会学部学生優秀賞を受賞

《Events》—学園行事レポート—

- 14 ◆ 歯科医師臨床研修開始式を開催

《From Alumni》—福岡歯科大学 同窓会だより—

- 15 ◆ 学術報告(松永 興昌・16期生)
- ◆ 同窓生からの手紙(泉福 浩志・22期生)
- 16 ◆ クリニックからこんにちは!(福岡 宏士・28期生)
- ◆ 卒業生NOW(川口 智弘・29期生)

《Affluent Voices》—みんなの声—

- 17 ◆ 看護大学だより
- ◆ 短大Voices
- 18 ◆ 学生からのメッセージ(松本 采希・福岡医療短期大学専攻科修了)
- ◆ 保護者からのメッセージ
(山下 良太(福岡歯科大学 学生後援会理事・評議員))
- ◆ コラム
- ◆ 編集後記

《Information》

- 裏表紙 ◆ オープンキャンパス日程
(福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学)

《表紙写真》学園内に咲く桜

希望とともに有益な教えを

福岡看護大学 学部長 宮園 真美

先日、福岡看護大学 第四期生の卒業記念パーティーが、開学後初めて開催され、学生も教職員も全員が笑顔で大盛況の会となりました。

思えば、第四期生はコロナ禍で入学式は実施されず、講義は遠隔授業、実習も学内実習に代替するなど不如意な学生生活だったと思いますが、本当によく成長してくれました。

私は看護教員になって二十六年目を迎えますが、毎年卒業時期になると、わずか四年間で急速に成長する学生の姿に感動します。特に、十代から二十代の大人になる過程で、看護学という人間の生死に関わる教育を受けることが精神的成長を早めると思われれます。

このような貴重な時期に教育を任されている教員として、私がずっと心に問い続けていることがあります。それは、「学生の心に何を届けるべきか? どう届けるべきか?」についてです。すなわち、変化し続ける時代の中で伝えるべき教えは何か、どうすればその教えは伝わるのか、ということなのです。患者さんが元気になるまで病院で看護ができたバブル時代の看護師であった自分が語る言葉が、少子超高齢社会に看護を学ぶ学生にとっては美辞麗句になってしまっているのではないか、と思います。

私の出身高校には、校訓として「明るく・強く・心温かく。教えるとは、希望を語ること。学ぶとは、誠実を胸に刻むこと。」という石碑がありました。革命詩人ルイ・アラゴンの言葉です。時代が変遷してもこの言葉は生き続けています。

AI技術が著しく発展し、教育方法も学生の価値観もどんどん多様化する中においても、これからを生きる彼らが、未来の看護者として社会で活躍し、充実した「人生100年時代」を送れるように、本当に有益な教えを精選し、希望とともに学生の心に届けていけるように努めたいと思います。



福岡看護大学



新入生が 入学

福岡歯科大学
福岡看護大学
福岡医療短期大学

令和6年度新入生

【福岡歯科大学】
口腔歯学部98名、学士編入2名、
大学院9名

【福岡看護大学】
看護学部114名、大学院7名

【福岡医療短期大学】
歯科衛生学科61名、専攻科23名

50周年記念講堂において、福岡歯科大学口腔歯学部・大学院、福岡看護大学看護学部・大学院、福岡医療短期大学歯科衛生学科・専攻科の令和6年度入学式がそれぞれ執り行われ、総勢314名の新入生が医療人としての一歩を踏み出しました。
会場は、保護者や家族、関係者など、多くの人で賑わいました。
式典では、希望に胸を膨らませた新入生へ各大学長から激励の言葉が贈られ、水田祥代理事長からは、この早良のキャンパスで豊かな人間性を育むとともに、日々の学問に精進し、明るい未来を目指していくようエールが贈られました。



福岡医療短期大学



福岡歯科大学



Featuring News
1

福岡歯科大学口腔歯学部 卒業式・大学院修了式



大学院

福岡歯科大学の第46回卒業式ならびに第36回大学院修了式が、3月9日、50周年記念講堂にて保護者を変えて執り行われました。口腔歯学部卒業生74名の代表者に卒業証書・学位記が、大学院修了生4名の代表者に博士（歯学）の学位記が高橋裕学長から授与されました。高橋学長は、卒業生・修了生の晴れの門出を祝うとともに、これからの活躍を願い、式辞を述べました。



学業成績優秀者 《理事長賞》御領原 由貴 《学長賞》青柳 絵里、中村 麻衣

福岡看護大学 看護学部卒業式・ 大学院修了式



大学院



福岡看護大学の第4回卒業式ならびに第2回大学院修了式が、3月7日、50周年記念講堂にて保護者を交えて執り行われました。看護学部卒業生97名の代表者に卒業証書・学位記が、大学院修了生4名の代表者に修士(看護学)の学位記が、樗木晶子学長から授与されました。樗木学長は、これから各地で新たな一歩を踏み出す卒業生に向けて祝いの言葉を述べるとともに、今後の飛躍を願いました。



学業成績優秀者 《理事長賞》末安 広奈 《学長賞》大宅 恵美里、南 亜弥
《校友会功労者》一ノ宮 光那 《優秀論文発表者》工藤 広大朗

Featuring News
3

福岡医療短期大学 歯科衛生学科卒業式・ 専攻科修了式

福岡医療短期大学の第26回卒業式ならびに第25回専攻科修了式が、3月8日、50周年記念講堂にて保護者を交えて執り行われました。歯科衛生学科52名の代表者に田口智章学長から卒業証書・学位記が授与されました。また、専攻科25名の代表者に修了証書が授与されたほか、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から授与された「学士（口腔保健学）」の学位記の伝達が行われました。次代の歯科医療を担う卒業生や修了生たちは新たな一歩を踏み出しました。

専攻科



学業成績優秀者 《理事長賞》岡留 菜々子 《学長賞》永田 千早、馬場 里奈

令和6年能登半島地震被災地への医療支援活動に参加

福岡歯科大学は福岡県歯科医師会および福岡県災害福祉支援ネットワーク協議会の要請を受け、1月1日に発生した令和6年能登半島地震で大きな被害があった石川県内へ医療支援スタッフを派遣しました。

歯科医療支援：2月12日～2月17日
派遣者：森田浩光教授（障害者歯科学分野）、田崎園子講師（障害者歯科学分野）、常岡由美子歯科衛生士、本村安純歯科衛生士

理学療法士支援：3月8日～3月13日
派遣者：白川心一朗理学療法士主任

能登半島地震での歯科支援経験

福岡歯科大学 成長発達歯学講座 障害者歯科学分野 講師 田崎 園子

私たちは福岡県JDAT (Japan Dental Alliance Team: 日本災害歯科支援チーム)の一員として、能登半島地震の被災地の一つである石川県珠洲市にて歯科医療支援活動を行いました。JDATの主な活動は、避難所での物資支援や災害時歯科医療、口腔衛生を中心とした公衆衛生支援です。私たちは活動期間中に合計で14か所の避難所を回り、物資の支援や口腔医療支援に従事しましたが、JDATの先発隊による災害関連死を防ぐための口腔ケアに対するポスターや指導などの啓発活動そして何より断水状況でも生活用水の確保がされているおかげで、その活動は物資の補

充と義歯調整や急性症状への対応、高齢者の方への口腔ケアなどの軽度な対応だけで済みました。

被災地にはJDATの先発隊のほか、各県より多くの災害支援チームが派遣されており、Web会議ツールとクラウド上のファイル共有サービスを使いながら、それぞれ情報を交換し、多職種における連携を図りました。

『災害歯科保健』という領域は、JDATが結成されるより以前から存在しており、ラビッドアセスメントや支援の方法、歯科医療支援を地域へ戻す一連の流れなどは知識として持っておりましたが、実際に活動を行う中で、より深い理解と知識が必要であることを実感しました。

災害はいつどこで起きてもおかしくないものです。今後もさらなる技術や知識の向上に努め、災害時には歯科医療支援活動の一助を担っていければと思います。

最後になりましたが能登半島地震により、お亡くなりになられた方、そのご遺族の皆様に対し謹んでお悔やみを申し上げます。また、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、早期の復興を祈念いたします。



能登半島地震における災害支援を経験して

福岡歯科大学 医科歯科総合病院 整形外科リハビリテーション科 理学療法士 主任 白川心一朗

この度、福岡県DWA T (Disaster Welfare Assistance Team: 災害支援福祉チーム)の一員として、能登半島地震の被災地の石川県輪島市および珠洲市にて支援活動を行いました。主な活動は、避難者の生活機能の低下や要介護度の重篤化などの二次被害防止のため、要配慮者の抽出や介助を要する人への応急的な支援です。

私が被災地支援に派遣されたのは3月上旬で、震災発生から2か月が経過しているのにも関わらず、町は瓦礫の山、避難所には人も多く、最近になりようやく水道が復旧したなど復興には程遠い状態でした。

輪島市では最大規模の避難所である輪島中学校に常駐しました。輪島中学校では段ボールハウスという簡易個室が行き渡っておりましたが、逆にそれが目隠しになり、寝たきりになった方が発生するなど災害支援の難しさを感じました。

珠洲市では各避難所を巡回し、避難所生活で足腰が弱ってきた方に体操指導やマッサージの方法などをお伝えしましたが、これも継続的な支援の必要性を強く感じました。

避難されている方が1日でも早く元の生活を取り戻せるように、出来る限りの早期復興を願っております。また、今回の震災にてお亡くなりになられた方やご遺族の皆様に対し謹んでお悔やみ申し上げます。



Campus News
1
看護部と福岡看護大学が
臨床看護研究コースで連携し
全国学会で発表

医科歯科総合病院看護部は、福岡看護大学との連携の一環として、2022年度から「臨床看護研究コース」を立ち上げました。学会発表をゴールに1年目は研究コースの基礎編、2年目は実践編として、福岡看護大学の宮園真美教授、秋永和之講師らの協力・支援のもと、研究を行いました。

中畑副病院長は、「2名の看護師からスタートし、2年目の今年度は研究の実践と先生方による個別指導です。看護師は教えていただく2人の先生の絶大な支援を受け、また本人達も真面目に学びよく努力して2024年2月24日～25日の第38回日本がん看護学会で発表しました。その発表の前には成果発表会を開き、福岡看護大学から大勢の先生方の出席と多くのアドバイスをいただきました。樗木学長よりいろいろな面で臨床と看護大学の連携を強化していきたいという心強いお言葉もいただきました。学会発表を終えた看護師の前向きな言動に本コースの成果を感じています。」と話しました。



<https://plaza.umin.ac.jp/jscn38/>

Campus News
2
福岡医療短期大学専攻科生を講演者として
福岡女子高等学校においてセミナーを実施

1月23日、福岡医療短期大学専攻科生9名が福岡女子高等学校を訪問し、「今日から始めるお口美人〜お口の健康の理解を深めましょう」と題して1・2年生600名を対象に講演しました。

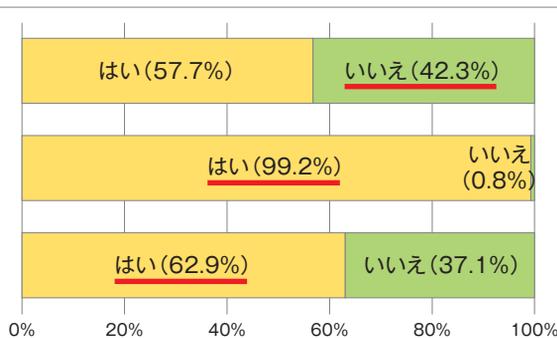
講演では、生涯にわたる口腔の健康づくりの視点を育むことを目的に、う蝕や歯周病、顎関節症、歯の磨き方などを説明しました。また、歯科衛生士について知ってもらうため、仕事や魅力、学ぶ内容、本学の特徴などを紹介しました。

受講するまで歯科衛生士を知らなかった生徒は42.3%と多かったです。が、受講後は、歯科衛生士について理解できたという回答は99.2%が回答し、さらに興味があったという回答は62.9%が回答しました。

指導を行った黒木准教授は「本講演をきっかけに、歯科衛生士を目指す生徒が増えるのではないかと期待しています。福岡学園は同校を含めた福岡市立高校4校と高大連携協定を締結しており、その一環として今回の講演が実現しました。今後も提携高校と連携し、高校生に本学および歯科衛生士の魅力を伝えていきます。」と述べました。



受講前から歯科衛生士を知っていましたか
受講により歯科衛生士を理解できましたか
受講により歯科衛生士に興味がわきましたか



受講後アンケートの結果

Campus News 3

新キャンパス整備計画 1期工事(新本館) 起工式を挙行

2月3日、新キャンパス整備計画1期工事(新本館)に先立ち、起工式が執り行われ、水田理事長、田口常務理事、高橋福岡歯科大学長をはじめとする本学園関係者、設計および施工関係者が参列し、工事の無事を祈念しました。

新キャンパス整備計画は「大学、病院、老健施設、保育園などの福岡学園の資産を活かして、豊かな人間性をもつ医療人の育成環境をつくる」ことを整備方針とし、新病院に続いて、①学園をつなぐ、②地域とつながる、③人をつなぐ、④未来へつなぐの「4つのつなぐ」を掲げて学生ファーストなキャンパスづくりを目指しています。2025年7月の完成に向けて、今後工事が進められます。



Campus News 4

医科歯科総合病院で 医療事故防止のための 相互チェックを実施

1月16日、令和5年度「医療事故防止のための相互チェック」が医科歯科総合病院にて実施されました。この取り組みは大学病院間で2年ごとに実施されており、今年度は東京歯科大学水道橋病院、徳島大学病院からチェックを受けました。

当日は相互チェック項目による書面および質疑応答の他、院内の視察も実施されました。講評では高い評価を受けた一方で、改善点についてもご意見をいただき、より安全・安心な病院運営に向けて今回の講評を活かしていくこととしています。



Campus News 5

各種国家試験結果

厚生労働省より各種国家試験の合否結果が発表されました。福岡歯科大学、福岡看護大学、福岡医療短期大学における令和5年度卒業生および既卒者の合格状況は次の通りとなりました。

第110回保健師国家試験

区分	受験者数(名)	合格者数(名)
新卒	10	10
既卒	-	-
全国	7,795	7,456

第117回歯科医師国家試験

区分	受験者数(名)	合格者数(名)
新卒	74	49
既卒	113	36
全国	3,117	2,060

第113回看護師国家試験

区分	受験者数(名)	合格者数(名)
新卒	97	93
既卒	2	2
全国	63,301	55,557

第33回歯科衛生士国家試験

区分	受験者数(名)	合格者数(名)
新卒	52	51
既卒	5	0
全国	7,950	7,346

教員紹介



昇任

● 歯科衛生士学科 講師 川尻 望
 (略歴) 福岡医療短期大学 歯科衛生士学科卒。同短期大学専攻科修了。福岡歯科大学 医学科 歯科総合病院 歯科衛生士部、福岡医療短期大学 歯科衛生士学科 助教を経て、2024年4月1日、同学科講師に昇任。学士(口腔保健学)。



昇任

● 歯科衛生士学科 准教授 黒木 まどか
 (略歴) 福岡医療短期大学 歯科衛生士学科卒。同短期大学専攻科修了。福岡歯科大学 大学院修士課程修了(教育学)。福岡女子大学 大学院 人間環境科学研究科 人間環境科学専攻 博士後期課程修了。福岡歯科大学 医学科 歯科総合病院、介護老人福祉施設にて 歯科衛生士勤務。福岡医療短期大学 歯科衛生士学科 助教、同学科講師を経て、2024年4月1日、同学科准教授に昇任。博士(人間環境科学)。



昇任

● 地域在宅看護部門 教授 吉田 大悟
 (略歴) 琉球大学 医学部保健学科卒。九州大学 大学院 医学系 学府 医科学専攻 修士課程修了。同環境社会医学専攻 博士課程修了。同大学院 医学研究 院 環境医学分野 学術研究員、同持続可能な社会のための 決断科学センター 助教、同大学院 医学研究 院 衛生学 公衆衛生学 分野 助教、福岡看護大学 地域在宅看護部門 公衆衛生看護学 分野 准教授を経て、2024年4月1日、同分野教授に昇任。博士(医学)。



晴佐久 悟
 (基礎・基礎看護部門 教授)



中島 富有子
 (地域在宅看護部門 教授)

2月20日に開催された第599回理事会において、福岡看護大学の役職教員を次の通り決定しました。
 《情報図書館長》
 《地域在宅看護部門長》



樋口 勝規
 (医療安全・危機管理)



都築 尊
 (歯科診療部門等)



中畑 高子
 (診療支援部門)



古村 南夫
 (医科診療部門等)

2月20日に開催された第599回理事会において、医科歯科総合病院の副院長を次の通り決定しました。

医科歯科総合病院 副院長紹介



力丸 哲也
 (歯科衛生士学科 教授)

2月20日に開催された第599回理事会において、福岡医療短期大学の歯科衛生士学科長を次の通り決定しました。

福岡医療短期大学 歯科衛生士学科長決定



岡田 賢司

2月20日に開催された第599回理事会において、介護老人保健施設サンシャインシティの施設長を次の通り決定しました。

介護老人保健施設 サンシャインシティ 施設長紹介

教員紹介



新任

● 言語情報学分野 准教授 岡島 勇太
 (略歴) 玉川大学 文学部 英文学 英文学専攻 卒業。玉川大学 大学院 文学研究科 英文学専攻 修士課程修了。埼玉純真短期大学 非常勤講師、専修大学 非常勤講師、拓殖大学 非常勤講師、相模女子大学 非常勤講師、十文字学園 女子大学 非常勤講師を経て、2024年4月1日、福岡歯科大学 医学科 言語情報学 分野 准教授に就任。修士(文学)。



昇任

● 矯正歯科学分野 講師 梶原 弘一郎
 (略歴) 福岡歯科大学 歯学部 歯学専攻 卒業。同大学院 歯学研究科 歯学専攻 博士課程(矯正歯科学)修了。福岡歯科大学 成長発達歯学講座 矯正歯科学 分野 助教を経て、2024年3月1日、同分野講師に昇任。博士(歯学)。



昇任

● 分子機能制御学分野 講師 長岡 良礼
 (略歴) 福岡歯科大学 口腔歯学部 歯学専攻 卒業。同大学院 歯学研究科 歯学専攻 博士課程(口腔外科)修了。同大学院 分子生物学講座 分子機能制御学 分野 助教を経て、2024年4月1日、同分野講師に昇任。博士(歯学)。



新任

● 母性看護学分野 教授 田出 美紀
 (略歴) 熊本大学 教育学部 特別教員 看護教員養成課程 卒業。大分県立厚生学院 保健助産学専攻 卒業。佐賀医科大学 大学院 医学系 研究科 看護学専攻 修了。熊本大学 医学部 附属病院 看護部、福岡歯科大学 看護学 看護学専攻 助教、同学科 講師、帝京大学 福岡看護大学 母性看護学 分野 教授に就任。修士(母性看護学)。

客員教員・臨床教員紹介

客員教授

- 【再任】 樋口 勝規 (元九州大学病院 周術期口腔ケアセンター長/周術支援センター 副センター長)
- 中畑 高子 (元公立学校共済組合本部 看護部アドバイザー)
- 平田 雅人 (元九州大学大学院 歯学研究科 歯学専攻 歯学部長)
- 湯浅 賢治 (元福岡歯科大学 画像診断学 分野 教授)
- 清水 博史 (九州歯科大学 非常勤講師)
- 岡野 慎士 (長崎大学病院 病理診断科 病理部 教授)

客員准教授

奥田 貫介 (おくだ 総合法律事務所 弁護士)

臨床教授

- 【再任】 上田 秀朗 (うへだ 歯科医院 院長)
- 白井 義英 (白井 歯科 院長)
- 本村 春彦 (医療法人 永寿会 川添記念病院 医師)
- 大野 知子 (ツインクル歯科クリニック 院長)
- 二木 寿子 (元長崎大学 大学院 歯学研究科 非常勤歯科医師)
- 久保 至誠 (国家公務員共済組合 浜の町病院 非常勤歯科 補綴学 分野 保存修復学 部門 准教授)
- 春名 千英子 (はるな 歯科クリニック 副院長)
- 徳永 哲彦 (医療法人 三井物産 徳永 徳永 歯科クリニック 院長)
- 松永 興昌 (松永 歯科クリニック 院長)
- 土屋 嘉都彦 (土屋デンタルクリニック 大分オフィス 院長)
- 中 四良 (中歯科医院 院長)
- 小柳 進祐 (小柳歯科医院 院長)

臨床准教授

- 【再任】 中島 稔博 (なかしま 歯科クリニック 院長)
- 榊 恭範 (医療法人 榊 歯科医院 さきデンタルオフィス 院長)
- 村上 弘 (むらかみひろ 歯科医院 院長)
- 大森 桂二 (大森 歯科医院 インプラント 口腔外科 院長)

福岡歯科大学

言語情報学 分野 准教授 岡島 勇太

新任

梶原 弘一郎

昇任

長岡 良礼

昇任

田出 美紀

新任

田出 美紀

定年を迎えて

《福岡歯科大学》

●地域連携センター 教授 永井 淳



歯科保存学第Ⅱ講座―口腔治療学講座歯周病学分野准教授としての19年間、そして地域連携センター教授としての10年間は、やりがいのある仕事に取り組めた大変幸せな日々でした。学園ならびに地域の皆様のご厚誼とお力添えの賜物と、心より感謝しております。皆様のご健勝と学園のご発展をお祈り申し上げます。

●言語情報学分野 教授 壬生 正博



2005年4月から2024年3月まで本学の医療人間学講座言語情報学分野の教員として勤めさせていただきました。在職中はみなさまから温かいご指導・高配を賜り厚くお礼申し上げます。また学生のみなさんとも楽しい交流ができたいへん充実した日々を過ごすことができました。福岡学園のさらなるご躍進と皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

●口腔外科学分野 講師 米津 博文



2014年4月に本学口腔・顎顔面外科学講座口腔外科学分野に転任し10年間を経て本年3月で定年を迎えることになりました。在任中にご指導いただいた先生方ならびにご支援いただきました職員の皆様方へ、この場をお借りして厚く感謝申し上げます。末筆ながら、福岡学園のご発展を心からお祈り申し上げます。

《福岡看護大学》

●基礎・専門基礎分野 教授 岡田 賢司



2013年4月、福岡歯科大学総合医学講座小児科学分野立ち上げ時に着任いたしました。その後福岡看護大学開設の2017年4月から福岡看護大学基礎基礎看護部門・基礎専門基礎分野で学生教育に取り組んでまいりました。また、予防接種センター長として学生教職員の皆様へのワクチン接種社会活動にも取り組んでまいりました。この間、学園の多くの皆様方に支えていただき、お陰様で無事定年を迎えることができました。衷心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

●公衆衛生看護学分野 教授 角森 輝美



福岡看護大学開学から7年間お世話になりました。多くの先生方、事務の方々の温かいご支援により、公衆衛生看護学の教育ができました。保健師として活動する人材を輩出でき、現場、住民の方々に恩返しできた嬉しく思っております。学園の益々のご発展を祈念申し上げます。

《福岡歯科大学医科歯科総合病院》

●薬局長 外尾 典子



2001年2月に附属病院薬局に入局し、22年間勤めさせていただきました。在職中は、多くの皆様にご指導とご鞭撻、ご支援とご協力を賜り、謹んで御礼申し上げます。学園の益々のご発展をお祈りいたします。

福岡歯科大学生が
日本小児歯科学会学部学生
優秀賞を受賞

福岡歯科大学第6学年(令和6年3月卒業、医科歯科総合病院研修歯科医)の中村麻衣さんが日本小児歯科学会学部学生優秀賞を受賞しました。同賞は、学業、臨床成績が優秀で小児歯科学に強い意気込みを持った学部学生を表彰する制度です。受賞した中村さんは「思いがけず優秀賞をいただき大変嬉しいです。4月から本院の小児歯科にて臨床研修を行いますので、岡教授をはじめ多数の先生方にご指導いただきながら、日々学んでいきたいと思っております。」と話しました。今後の活躍が期待されます。



中村麻衣さん(左)と成育小児歯科学分野岡暁子教授(右)

充実した日々、いろいろ。学園の様々な出来事をピックアップしてご紹介!

EVENTS RECORD

【イベントレコード】

2024年2月

- 9日 第110回保健師国家試験
- 11日 第113回看護師国家試験
- 13日 共用試験CBT
- 18日 共用試験OSCE

2024年3月

- 3日 第33回歯科衛生士国家試験
- 7日  卒業式
- 8日  卒業式
- 9日  卒業式
- 15日 第117回歯科医師国家試験合格発表
- 22日 第110回保健師国家試験合格発表
第113回看護師国家試験合格発表
- 26日  オープンキャンパス
第33回歯科衛生士国家試験合格発表

2024年4月

- 4日  入学式
- 5日  入学式
- 6日  入学式
- 28日  歯科衛生士研修支援センターキックオフセミナー

EVENTS CALENDAR

【イベントカレンダー(今後の予定)】

2024年5月

- 26日  オープンキャンパス

2024年6月

- 16日  同窓生ご子息・ご息女対象オープンキャンパス
- 23日  オープンキャンパス

2024年7月

- 6日  オープンキャンパス
- 7日  オープンキャンパス
- 27日  オープンキャンパス
 オープンキャンパス



ぺんぎん保育園お花見



福岡看護大学大学院研究発表



福岡医療短期大学登院式



福岡歯科大学登院式

歯科医師臨床研修開始式を開催

4月1日、本館9階講堂にて歯科医師臨床研修開始式が開催されました。今年度の研修歯科医はプログラムI研修歯科医が39名、プログラムII研修歯科医が17名の計56名で、代表者が坂上病院長より辞令を交付され、全員でジュネーブ宣言を唱和しました。開始式終了後、プログラム責任者および所属ブロックの副プログラム責任者が紹介され、オリエンテーションが行われました。

午後からは歯科医師臨床研修セミナーが行われ、研修歯科医は真剣に耳を傾けていました。





対面式の学術講演会が 盛会に行われました

松永興昌(16期生)

2月25日に第36回福岡歯科大学同窓会主催学術講演会が開催されました。新型コロナウイルス感染症による自粛から解放されて、本格的な対面式の講演会として行われました。メインテーマは「歯科医療の今とこれから」で、守らないといけない歯科医療の基本と求められる修復治療の実践という内容で、3人の演者から講演をいただきました。

歯科治療の基本となる歯内療法、歯髄再生といった最先端治療まで松木良介先生にご教授いただきました。もう一つの基本となる歯周治療では、溝上宗久先生から歯周外科治療における低侵襲手術の詳細を解説していただきました。午後のメイン公演では、土屋賢司先生から補綴治療における可視化できるものとできないものという視点から、現在の補綴治療の到達点とこれから考えなければならぬ項目を教授していただきました。

200人近い申し込みをいただき、活発な質疑応答がなされ、講演会を盛況のうちに終えることができました。今後も多くの先生方に満足していただける学術事業を展開していきたいと思えます。



寺尾隆治先生 旭日小綬章受章記念祝賀会

泉福浩志(22期生)

令和6年2月3日、佐賀市内のホテルニューオータニ佐賀にて、令和5年11月の叙勲において福岡歯科大学1期生で前佐賀県歯科医師会会長の寺尾隆治先生が旭日小綬章を受章されたことを記念して受章祝賀会が執り行われ、190名の方が出席されました。

祝賀会は12期生の浦嘉訓先生が司会を務められ、来賓の祝辞を学校法人福岡学園水田祥代理理事長はじめ4名の方からいただきました。寺尾先生からの謝辞では、「この叙勲は私個人が頂いたのでなく佐賀県歯科医師会の業績に対して送られたものだ」と理解しております。「と述べられ、常に傍らにいて何があっても嫌な顔一つせず支え続けてくれる最愛の奥様へ感謝の言葉を述べられました。

祝宴の最後は、福岡歯科大学同窓会会長吉永修先生が「春には同窓会で寺尾先生のお祝いをさせていただきたいと思っております。」との挨拶と共に行われた万歳三唱で締められました。今後も寺尾先生のご活躍とご発展を祈念させていただきます。





クリニックからこんにちは!



夫婦二人三脚

福岡 宏士(28期生)

28期の福岡です。妻の修子(同窓31期 旧姓:青木)と鹿児島県のさつま町で開業しています。私は補綴を中心とした一般歯科診療、妻は口腔外科や矯正治療を主に、役割分担しながら、少しでも地域のニーズに応えることができるように日々、努力しております。

所属している薩摩郡歯科医師会では、予防歯科を中心とした啓発活動が活発で、フッ化物洗口を幼稚園・保育園、小学校で実施し、近年では、さつま町の12歳児のDMFT指数は全国一位の新潟県を追い越しています。さらに、現在は中学校でもフッ化物洗口を実施しています。

また、高齢者が多い地域ですので、多職種連携し、訪問歯科診療やオーラルフレイル・口腔機能低下症にも対応しなければならず、歯科医師としての社会的立場の重要性を実感しています。

これからも、同窓かつ夫婦で同じ問題を共有し、時には壁を乗り越えながら、各々の専門性を活かして夫婦二人三脚で切磋琢磨していきたいです。



卒業生
NOW

福岡歯科大学で紡ぐ夢… 次世代を導く

川口 智弘(29期生)

2007年に卒業してから早16年が経ちました。その後、有床義歯学を専攻し、今でも福岡歯科大学の一員として教職員之道を歩んでいます。教壇に立つようになって今年で10年目になりました。最初は1スライド作成するのに1週間以上費やし、講義は毎回学会発表のような緊張した気持ちで挑んでいました。何度も試行錯誤を経て、徐々に学生からの質問も増えるようになり、手応えを感じるようになりました。

学会や講演会等で、指導していた学生たちが歯科医師となり、それぞれの分野で成功している姿を拝見すると、大変嬉しいです。卒業後にも、私の授業で使用していたスライド集を参考にしてると聞くと、教員としてのやりがいを感じます。また、次世代の歯科医師をどのように育成していくか、その責任と使命に改めて気づかされます。もし私の姿を見かけたら、遠慮なく声をかけてください。

歯科医師国家試験の難化に悪戦苦闘していますが、大学に貢献できるように今後も努めていきたいと思っています。



看護大学 だより

#28

新しい学び・人・キャンパス
福岡看護大学の魅力を
ご紹介します!



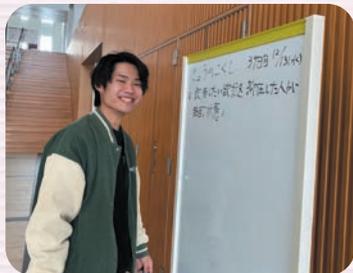
コクシ大作戦

生熊 晴気(令和6年3月卒業)

ホワイトボード作戦(仮)を始めたきっかけはラウンジで勉強をしている学生が例年に比べて少ないことでした。どうすればラウンジで勉強する学生が増えるかを先生方と相談していた際にホワイトボードを置くことで、わからない問題があれば、友達同士で解説する時に使うことができ、ラウンジでの勉強環境をよくしようと考えました。当初は問題を書く予定はありませんでしたが、友人が問題を書いて皆の目に留まるところに置いたらいいのではないかと案を出してくれて問題を書くことをはじめました。問題は国家試験の過去問や予想問題などから、自分たちが難しいと感じた問題を中心にしました。

また、学校に来ていない4年生も問題が解けるように、自分自身のSNSにホワイトボードに書いた問題を写真に撮り、ほぼ毎日更新しました。すると友人から、「これめっちゃいい!」と言ってもらいました。先生方からも、「あれ、誰がやってるの?偉いね。」と声をかけていただきました。時には、立ち止まり問題を解いている後輩もいました。こういった周囲の反応のおかげで約4ヶ月間続けることができましたと思います。

これから国家試験に向けて勉強を行う後輩たちに今回の取り組みを必ずしもした方がいいとは言いませんが、周囲の友人たちと協力し、一緒に勉強をすることで、長い国家試験勉強を乗り越えることができると思います。頑張ってください!!



短大 VOICES

#28

夢を叶える場所
「福岡医療短期大学」
多くの出会い・絆を育てている
短大の情報をお届け!

福岡医療短期大学21期生

窪田 彩



私は英語講師として働いた後、歯科衛生士になりました。専攻科修了後、福岡歯科大学医科歯科総合病院に入職することができ、6年目の現在は保存・歯周病科に配置され、主に歯周治療、ホワイトニングに携わっています。私の信条は、患者さんの背景を知り、一人一人に合わせた治療を行うことです。超高齢社会が進み来院される患者さんは有病者であることが多く、歯科衛生士も全身の健康を理解して口腔管理を行えることが重要になっていきます。コミュニケーションを通して、患者さんの小さな変化を見逃さずに対応できる歯科衛生士を目標に頑張っています。また、外国人の歯周基本治療も多く任されるようになります。現在までに11か国の人を担当しています。英語が大好きで海外に住み、国際文化を専攻した私がこのような役割を担うとは思っていませんでした。

4月より福岡看護
大学大学院看護学研
究科で学ぶ機会を得
ました。歯科衛生士と
しての能力向上を目
指す覚悟で学びます。



学生からのメッセージ

高校生へのセミナーを終えて

福岡医療短期大学専攻科(令和6年3月修了)

松本 采希



専攻科の授業には、地域における口腔健康管理の専門知識と技術の修得を目的に、乳幼児期・青年期・高齢期を対象に健康教育を企画立案し、実施する科目があります。その一環として、令和6年1月23日に、専攻科9名が高大連携協定校の1つである福岡女子高等学校1・2年生600名を対象に、「今日から始めるお口美人〜お口の健康の理解を深めよう〜」と題して100分間の講演を行いました。講演では、歯科衛生士の仕事や口腔と全身との関係、歯磨き指導、本学の魅力など、多くの情報を伝えました。

わかりやすく飽きさせない講演となるよう、前日まで先生方と放課後を利用して、スライド修正や発表練習を繰り返していました。当日はとても緊張しましたが、高校生が私たちに目や耳を傾け、質問や呼びかけに積極的に答えてくれたため、集団指導のやりがいを感じ、楽しむことができました。

高校生にとっては、歯科衛生士の魅力を知り、口腔や全身の健康について理解を深める良い機会となり、また、私たち専攻科にとっては、健康教育の難しさをやりがいを実際に体感し、歯科衛生士としてより指導力を高めることができました。有意義な時間となりました。

自身のスキルアップに繋がる経験ができたことをうれしく思い、このような機会をくださった関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。



保護者からのメッセージ

変化に対応できる歯科医師に

福岡歯科大学 学生後援会理事・評議員

山下 良太



私は卒後、福岡歯科大学歯周病学分野で大学院、助教と10年間お世話になり、その後、地元久留米市で開業しています。大学時代の良き友人、先輩、後輩との出会いは、私の歯科医師人生にとってとても大事なものとなっています。学生諸君も大学での出会いを大切に、共に勉学に励み歯科医師国家試験突破を目指して頑張ってください。

現在、学生諸君を取り巻く環境は、変化が激しい時代になっています。特にこれからはAIによる変革が待ったなしに迫ってきていますので、その変化に対応できる歯科医師を目指していかなくてはなりません。

ダーウィンが言ったように「最も強い者が生き残るのではない、最も賢い者が残るのでもない、唯一生き残るのは変化できる者」です。

学生諸君はこれからの時代をチャンスと捉えて、変化に対応し変化できる柔軟な考え方を持って時代を切り開いていってください。

New Sophia コラム

スイートアリッサム

10年ほど前の春のこと。晴れた日曜の昼近くに家を出ようとドアを開けると、玄関の横に髪の長い女性が立っている。おそらく30代後半。ジャージにサンダルという格好で、顔色が悪い。

不意に開いたドアに驚いたようだが、数日前から玄関横に飾っている寄せ植えを見ながらおずおずこう言う。「しばらく家に引きこもっているんです。窓から外を見たらきれいな花が見えたので、久しぶりに家を出てみました。」

ポットにはスイートアリッサムの小さな白い花がこぼれんばかりに咲いていた。和名はニロナズナ (*Lobularia maritima*)。アブラナ科のこの花は甘い香りが特徴。手を掛けなくてもよく咲き、控えめで愛らしい名脇役。

今年の春の寄せ植えにも前列のセンターで大活躍。今朝も玄関を出ると蜂蜜のような香りが漂ってきた。匂いは記憶を呼び覚ます。あの春以来、彼女に会ったことはないが、元気に外を歩けるようになっていたらいいなと、思い出した。



(内藤 徹)

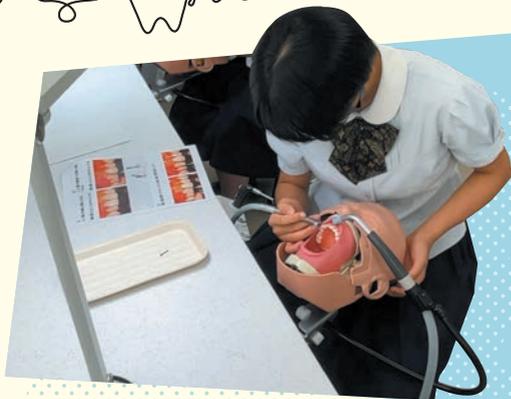
編集後記

新緑が美しい季節がやってきました。最近では冬と夏が長くなり、春が短くなったと言われますが、生命の息吹を感じるこの季節は気持ちを明るくしてくれます。福岡学園のキャンパスも新生の皆さん、研修医や新規採用の職員さんなどで活気に満ち溢れています。New Sophia122号の楽しい内容をぜひお楽しみください。

Information

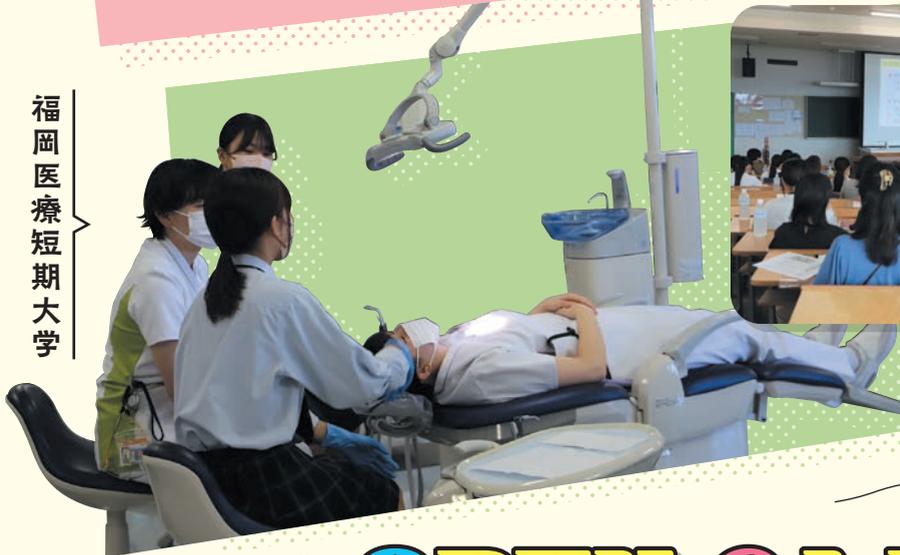
お知らせ

福岡歯科大学



福岡看護大学

福岡医療短期大学



OPEN CAMPUS

福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学

2024年度オープンキャンパス開催日決定!

入学希望者をはじめ、そのご家族や高校・予備校の先生方を対象としたオープンキャンパスを右記の日程で開催いたします。お気軽にご参加ください。

開催校	実施日
福岡歯科大学	7月27日(土)・10月19日(土)
福岡看護大学	7月7日(日)・8月10日(土)
福岡医療短期大学	5月26日(日)・6月23日(日)・7月6日(土)・7月27日(土)・8月16日(金)・9月14日(土)・10月19日(土)・11月2日(土)・12月14日(土)・2025年1月25日(土)・3月26日(水)